

鎌倉源氏山ハイキング (平成 29 年 11 月 04 日)

11 月 1 日のビスターリ例会で、小澤さんから「鎌倉・源氏山公園」の散策コースの紹介があった。まだ紅葉には早いことは承知のうえで、当日は好天気が期待できたので、早速行ってみることにした。

近いので朝ゆっくり 7 時 30 分に自宅を出て、東横線、横浜から北鎌倉駅をめざす。8 時 50 分に北鎌倉駅を出発する。

駅前左手に「円覚寺」の山門が見える。この階段の手前はかなり良く紅葉したもみじの木があった。その直ぐ脇には、もう茶色に焼けてしまったかえでもみじの木もあり、今年为天候の異常さを窺わせた。

線路を横切り少し歩くと、「東慶寺」に出る。かつての“縁切り寺”が今はどうなっているか期待しながら、拝観することにした。寺の苑内にはリンドウ、秋明菊などの花が咲き乱れているが、肝心の紅葉はやはり今一であった。また“十月櫻”の名札のぶら下がった白い小さな櫻の花がぼちぼちと咲いていた。「松岡宝蔵」内に、重文の「聖観音菩薩立像」(14 世紀)があった。ところが肝心の尼さん達が生活していた筈の名残りは全く残っていなかった。

「東慶寺」から 2~3 分の所に「浄智寺」がある。鎌倉七福神の布袋尊の寺で、鎌倉五山の第四位、“阿弥陀”“釈迦”“弥勒”の三仏坐像がある。ここも極く一部に紅葉が見られたが、まだまだ緑のままだった。

ここからいよいよ「葛原ヶ岡・大仏ハイキングコース」になり、高い針葉樹と広葉樹の混じった木陰の道を行くことになる。道の脇には赤い椿と白・ピンク色の山茶花の花が見られる。少し歩くと道は急に狭くしかも急になってきた。しかし、20 分ほど登ると崖の上に出た。丁度鎌倉の町の北側を護っているようだ。ここが“扇ガ谷”(地名)の北側の境界線になる。直角に右折し 3 分ほど登ると、本日の最高峰「天柱峰」(海拔約 120m か?)に出た。ここから急な道(濡れて滑り易い)と階段で一気に下ると「葛原ヶ岡神社」へ出た。「源氏山公園」の北の端だ。

「葛原ヶ岡神社」は縁結びの神様のようだ。入口そばの中央の小さな祠の両側に、かなり大きな“男石”と“女石”が並んでいて、沢山の赤い糸(又は紐)で 5 円玉を結び縛り付けてある。また、後方の板にはハート形の絵馬がたくさん掛けてあった。ここもまだ紅葉はないが、ツワブキの花がきれいに咲いていた。神社の脇は広場になっていて、「源氏山公園」の北端である。木製のテーブル、ベンチが多数並んでおり休憩によい。またその端のほうには、何をやるのか仮設の舞台もしつらえてあった。「源氏山公園」の中央部はこの先の奥らしかったがパスした。

そこから 5 分程だと言うので「銭洗い弁財天」へ寄ってみることにした。ところが結構急坂を下る。しまったと思ったがここで止めるわけにはいかない。この弁財天には下から上がってくる人が多い。トンネルをくぐって境内に入る。“銭”を洗うには、金 100 円也を出して、お線香・ローソクを買い、

ザルを借りてそれにお金を入れて洗うのだ。岩の崖に掘ったほこらの中に、御堂がありその脇に池状に水が流れていてそこで洗う。(ザルは後で返す。) まあこれも商売。昔来たときはこうだったかは忘れた。

急坂を戻って、「化粧坂」上へ出る。「源氏山公園」(中央部)はまだ先であったが、ここから「化粧坂切通し」を下ることにする。ここは急でしかも水が流れドロドロ滑る道だ。幸いあまり長くなく直ぐに普通道へ出た。下りきって「海蔵寺」へ向かう。

「海蔵寺」は少し紅葉をしている木もあったが、リンドウが咲き、なんとツツジが咲いているのではないか。これではとても本格紅葉は無理だ。また、“十六の井”と“底脱の井”があり、水の寺と呼ばれていると。ここで“はではで”の着物を着たお嬢さん二人と人力車を見かけた。他の人が訊いているのを聞くと、“一人6千円”とか。後程鎌倉駅そばの貸衣裳屋を見たら、“貸衣裳(約)3千円”の看板があったから、なるほど2人で衣装2*3千円+人力車6千円かと納得した。

次に「浄光明寺」を見て「英勝寺」へ行く。この門前には人力車が4台も止まっていた。「英勝寺」は竹林で有名と。寺内では、(明治時代の衣装そのままの)車夫がお二人さんに説明しながら、写真を撮ってあげていた。人力車に乗っている人達は着物(貸衣裳)だけでなく、普通の服の二人連れや小さな子供を連れた家族もいた。

次の「壽福(金剛禅)寺」は鎌倉五山の第三位だ。真っ赤な実のなった千両と、立派な檜柏の木があったが、紅葉はまだまだ。お寺の門前のちょっとした広場に、ちょうどよい“腰かけ石”が数個置いてあったので、ここでお昼を使わせて貰った。

「鶴岡八幡宮」には行かずに“今小路”通りを鎌倉駅に向かい、帰途についた。丁度13時に着いた鎌倉駅前には連休日でものすごい人出だった。

北鎌倉駅から鎌倉駅まで丁度4時間で歩いたことになるが、紅葉はまだほんの一部だけだったが、あわてずゆっくり旅で面白いコースでした。なおお寺によっては御喜捨を要求されるのでご注意ください。鎌倉は街全体が小さく、お寺が沢山あるので、花の時期に歩くのもよいなと思いました。このコースを紹介してくれた小澤さんに感謝。

陽田 記